

令和8年度事業計画

令和8年度重点事項

- 1 地域建設事業者の経営改善と健全な発展への対応
- 2 建設人材の確保・育成
- 3 建設業の社会的責任及びイメージアップへの対応
- 4 DXの更なる推進

1 地域建設事業者の経営改善と健全な発展への対応

(1) 国・県・市町村への要望活動、意見交換会等の実施（全委員会共通）

ア 国関係

(ア) 国土交通省への要望関係

- ・ 三県連絡協議会（7月）
- ・ 関東甲信越地方ブロック会議（10月）

(イ) 関東地方整備局への要望関係

- ・ 関東地方整備局長（10～12月）
- ・ 同局県内事務所長（2月）

新 (ウ) 南関東防衛局との意見交換会（予定）

イ 県関係

(ア) 神奈川県議会議員団への要望（6～7月）

(イ) 県土整備局への要望関係

- ・ 県土整備局長（8月）
- ・ 土木事務所長（11月）
- ・ 営繕事務所長（2～3月）
- ・ 技術管理課長（11月）

ウ 市町村関係

(ア) 支部と連携した活動

エ その他要望活動等

(2) 社会的要請に対する対応（総務・企画）

ア PPP／PFI手法活用策への対応

イ 包括的民間委託への対応

2 建設人材の確保・育成

(1) 建設人材の確保に向けた各種取組の推進（総務・労務環境）

ア 県内工業高校の教育活動支援

- (ア) 出前講座の実施
- (イ) 建設現場見学会
- (ウ) インターンシップへの支援
- (エ) 県立横須賀工業高等学校建設科デュアル教育への対応
 - ・ 横須賀支部への協力
- (オ) 2級土木・建築施工管理技士検定試験への支援

イ 若者への入職支援活動の取組み

- (ア) 大学・専門学校・工業高校関係者との情報交換会の開催
- (イ) 会員企業の魅力発信等（デジタルブックでの情報発信等）

(2) 建設人材の育成に向けた各種取組の推進（企画・土木・建築・労務環境）

ア 技術力向上等講習会等の実施

- (ア) 土木施工管理技術検定試験 対策講座（土木）
 - ・ 第一次検定（6月）、第二次検定（8月）
- (イ) 建築施工管理技術検定試験 対策講座（建築）
 - ・ 第一次検定（6月）、第二次検定（9月）
- (ウ) 土木工事積算及び施工に係る講習会（土木）
- (エ) 公共建築工事積算講習会の実施（建築）
- (オ) 会計検査の指摘事例から学ぶ設計・施工不良の改善策講習会（共通）
- (カ) 経営講習会（企画）
- (キ) 関東地方整備局の入札・契約、総合評価の実施方針等に関する説明会（共通）

イ 人材育成の取組み（労務環境）

- (ア) 新入社員研修会 令和8年4月2日（木）～6日（月）
- (イ) フォローアップ研修会（7月頃）

ウ その他

- (ア) 監理技術者講習会及び建設業経理検定試験・特別研修への対応

(3) 魅力ある労働環境づくり（総務・労務環境）

ア 働き方改革の推進

- (ア) 週休2日制及び土日・祝日閉所の実現に向けた対応
 - ・ 発注者に対する要望（行政、民間への普及）
- (イ) ハラスメント対策
 - ・ ハラスメント対策研修会（労務環境）

イ 女性活躍推進に関する環境の整備

⑧ (ア) 女性部会設立に向けた検討

- ・ 女性交流会の開催

ウ 建設キャリアアップシステムに関する情報収集

- ・ 国の施策等に関する情報収集
- ・ 会員への普及啓発

3 建設業の社会的責任及びイメージアップへの対応

(1) 社会的責任への対応

ア 行政機関等との各種協定に対する的確な対応（企画）

(ア) 災害関連協定に基づく訓練等

- ・ ビッグレスキューかながわ（九都県市総合防災訓練・神奈川県・厚木市合同防災訓練）への参加

(イ) 災害以外の協定に基づく協力

- ・ 「家畜伝染病発生時における防疫業務に関する基本協定書」に基づく訓練等
- ・ 「神奈川県不法投棄及び不適切保管の情報提供に関する協定」への協力

(ウ) 災害時対応の強化に向けた取組（企画、建設みらい）

a 災害情報共有システムの継続

- ・ 緊急工事への災害情報共有システムの活用

b 各支部の災害復旧活動の把握とPR

c 災害対応に備えた調査

d 今後の災害対応並びに緊急対応に係る体制の課題の検討

(エ) 建設業適正取引の推進（企画）

a 建設業法等の関係法令遵守の徹底

(オ) その他

a （公財）神奈川県暴力追放推進センターとの連携（総務）

(2) イメージアップ

ア 県民・住民に直接アピールする活動等

(ア) SNS等の活用（建設みらい）

- ・ インスタグラムの更なる活用
- ・ 協会ホームページの充実 等

(イ) 幅広い世代への魅力発信（労務環境・みらい）

- ・ 神奈川県魅力ある建設事業推進協議会への参画

- (ウ) 社会貢献等イメージアップ活動等（企画・みらい）
 - ・ 支部防災活動・建設業イメージアップ活動への支援

4 DXの更なる推進（企画・土木・建築・みらい）

(1) 調査及び研修会の実施

- ア DX、新技術導入に向けた取組み（土木・建築・みらい）
 - ・ 国や県が実施する研修会への参画等

5 調査及び課題への対応等

(1) 各種要望活動に向けて支部並びに会員からのヒアリングの実施

- ア 協会活動及び要望に係る支部・会員へのヒアリング等
- イ 関東地方整備局発注工事受注会員へのヒアリング等

(2) 入札契約制度等に係る調査

- ア 市町村の入札制度等についての調査
- イ 県及び市町村発注工事等の受注状況に関する調査

(3) 会員の経営状況等の調査

- ア 会員企業現況調査（経営状況、雇用状況等、後継者問題、DX、現場環境、災害備蓄品等への対応）

6 （一社）全国建設業協会等との連携

- (1) （一社）全国建設業協会との連携
- (2) 関係機関との連携

7 その他

(1) 催事関連（総務）

- ア 建設業関係5団体合同賀詞交歓会の実施
- イ 建設関係殉職者の調査及び合同慰霊祭の実施
- ウ 各種表彰の選考等

(2) その他

- ア 建設業退職金共済制度の運用（労務環境）
- イ 神奈川県土木施工管理技士会事業との連携（土木）
- ウ 神奈川建築コンクールへの協賛（建築）
- エ 建設業総合補償制度の推進（総務）

- オ 法定外労災補償制度「建設共済保険」への加入促進及び広報の推進
(総務・みらい)
- カ 労働災害防止等のための安全管理の普及促進 (労務環境)
- キ 県SDGsパートナーミーティングへの参加

県内工業高校の最寄り駅における人材確保に向けたポスター広告について

1 目的 県内建設業のイメージアップとともに、建設系工業高校生の県内建設業への就業を後押しするため、Job's BOOK の二次元コードを活用したポスターを工業高校の最寄り駅に掲示する。

2 方法 県内工業高校（県立6校 川崎市立1校）の最寄り駅に協会ポスター（B1 縦103cm 横72.8cm）を各1枚掲示する。

掲示期間は1回7日間で、令和8年の4月、5月、6月に1回ずつ掲示する。

3 学校及び最寄り駅

学校名	最寄り駅（鉄道）	掲出期間
県立磯子工業高校	屏風浦駅（京浜急行）	4月20日（月）～26日（日）
	磯子駅（JR根岸線）	4月20日（月）～26日（日）
	洋光台駅（JR根岸線）	4月22日（水）～28日（火）
県立神奈川工業高校	東白楽駅（東急東横線）	4月20日（月）～26日（日）
	東神奈川駅（京浜東北線）	4月20日（月）～26日（日）
県立横須賀工業高校	堀ノ内駅（京浜急行）	4月20日（月）～26日（日）
	衣笠駅（JR横須賀線）	4月21日（火）～27日（月）
県立小田原城北工業高校	栢山駅（小田急線）	4月20日（月）～26日（日）
県立藤沢工科高校	湘南台駅（小田急線）	4月20日（月）～26日（日）
	湘南台駅（市営地下鉄）	4月20日（月）～26日（日）
	六会日大前（小田急線）	4月20日（月）～26日（日）
川崎市立川崎総合科学高校	武蔵小杉駅（JR南武線）	4月21日（火）～27日（月）